

令和3年8月25日（水）

上下水道事業運営審議会
（第4回水道料金あり方検討会）

資料 1

荒尾市上下水道事業運営審議会資料

水道事業の長期財政について

令和3年8月

荒尾市企業局

目 次

水道事業の長期財政について-----	1
長期財政シミュレーション（令和元年度～23年度）グラフ付き-----	2
長期財政シミュレーション（令和元年度～23年度）詳細項目-----	3
荒尾市水道事業企業債（借入金）残高の見通し-----	4

水道事業の長期財政について

1. 荒尾市水道事業長期財政シミュレーションを設定

市民生活において重要なインフラである水道の安心安全な供給継続と健全な事業運営の確保を目的として、将来の老朽化施設更新、耐震化工事の増加やその財源として企業債新規発行分の元利償還金の増加、及び水需要の低減に伴う給水収益の減少等を考慮したうえで、中長期的な観点にて財政シミュレーションを行う。

<設定条件>

- ① 期間は料金見直し予定初年度の令和4年度から令和23年度までの20年間とする。
- ② 水道料金は令和4年度に平均改定率15%で試算し、その後5年毎に再検証する。
- ③ 収益的収支は当年度利益が見込めるようにする。
- ④ 資金残高は事業の運転資金及び災害など非常時における事業継続に必要な最低限の資金として概ね料金収入の半年分を確保する。(5億円程度)

2. 財政シミュレーションから見た結果

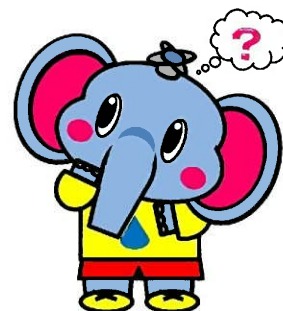
高度成長期に投資（建設）を行った水道施設は老朽化が進み更新時期が到来しており、水道事業者の責務としてこの状況に対処しなければ老朽化は進行し安心安全な水の供給がストップする状況にもなりかねない。また、近年頻繁化する自然災害による施設被害に対する耐震化対策といったハード面や、早期復旧に対応できる体制構築といったソフト面の整備が必要となってくる。

水道施設の適切な管理を行うためには、点検を含み的確な修繕など維持管理技術の向上とともに、確実な更新工事を実施していく必要があり、それらの費用は年10億円を超える額と試算している。財源の多くは新規の企業債の発行となり、その元利償還金は年々増加し、財政面に大きな影響を及ぼすことに加え、人口減少など水需要の低下に伴う料金収入も減少傾向にあることから厳しい経営状況となると予測する。企業債の償還は長期に渡ることから世代間の公平も考慮し、水道料金の定期的な見直しを行い、現利用者に理解を求める必要がある。

なお、財政シミュレーションは現段階においてアセットマネジメントによる更新計画に基づいたものであり、更新時期、費用及び水需要の変化によっては詳細に検討したうえで適切な時期に再度見直しを行っていく。

3. 財政シミュレーションの水道料金見直し

年度	水道料金改定
令和4年度	平均15%引き上げ(案)
令和9年度	料金見直し
令和14年度	料金見直し
令和19年度	料金見直し



荒尾市水道事業 長期財政シミュレーション（令和元年度～23年度）

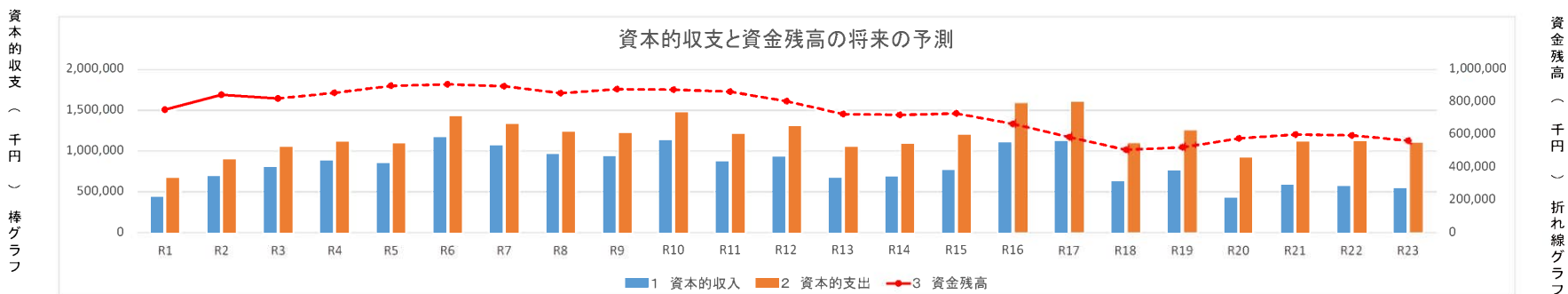
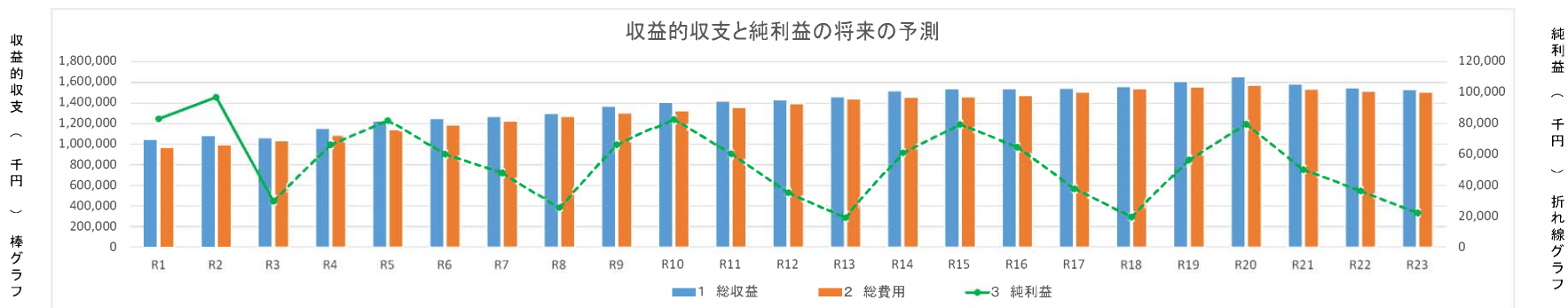
1) 収益的収支

項目	年度	決算		予測																		再検証		再検証		再検証		(単位:千円)
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23				
1. 総収益	千円	1,038,344	1,073,929	1,058,481	1,149,158	1,218,004	1,243,589	1,266,426	1,291,608	1,364,257	1,399,467	1,413,028	1,423,863	1,454,768	1,513,349	1,536,201	1,534,536	1,538,744	1,554,013	1,604,883	1,649,220	1,579,850	1,544,504	1,525,065				
2. 総費用	千円	955,184	976,781	1,028,590	1,082,819	1,136,002	1,183,309	1,218,341	1,265,881	1,297,906	1,316,779	1,352,478	1,388,575	1,435,605	1,452,289	1,456,774	1,469,657	1,500,820	1,534,414	1,548,400	1,569,612	1,529,677	1,508,046	1,502,940				
3. 当年度純利益	千円	83,160	97,148	29,891	66,339	82,002	60,280	48,085	25,727	66,351	82,688	60,550	35,288	19,163	61,060	79,427	64,879	37,924	19,599	56,483	79,608	50,173	36,458	22,125				

2) 資本的収支

項目	年度	決算		予測																		再検証		再検証		(単位:千円)
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23		
1. 資本的収入	千円	435,039	692,748	799,871	876,524	846,523	1,160,226	1,060,739	956,233	928,320	1,126,384	866,006	924,832	671,944	684,290	762,939	1,097,712	1,113,619	623,753	757,151	424,666	584,434	569,797	543,972		
2. 資本的支出	千円	670,862	892,952	1,047,697	1,107,752	1,090,173	1,417,176	1,325,004	1,228,343	1,216,775	1,462,583	1,203,013	1,294,721	1,045,836	1,082,129	1,191,392	1,587,868	1,605,860	1,095,948	1,258,521	913,851	1,107,728	1,113,189	1,105,472		
3. 資本的収支	千円	-235,823	-200,204	-247,826	-231,228	-243,650	-256,950	-264,265	-272,110	-288,455	-336,199	-337,007	-369,889	-373,892	-397,839	-428,453	-490,156	-492,241	-472,195	-501,370	-489,185	-523,294	-543,392	-561,500		

4. 資金残高	千円	753,965	845,014	822,153	856,818	899,310	908,672	897,272	854,841	878,939	875,968	863,810	805,326	727,094	722,139	730,718	667,950	586,856	509,222	524,700	579,180	602,903	597,540	565,111
---------	----	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------



※ このシミュレーションはあくまでも予測であり、状況により再検証します。

荒尾市水道事業 企業債(借入金)残高の見通し

企業債残高

項目	年度	決算		予測																				
		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038	2039	2040	2041
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23
企業債残高	千円	4,067,748	4,290,291	4,532,144	4,977,067	5,368,568	6,045,197	6,598,227	7,204,535	7,820,621	8,603,579	9,007,197	9,542,487	9,641,832	9,706,104	9,862,703	10,360,786	10,905,667	10,950,800	11,134,510	10,960,080	10,929,783	10,880,155	10,807,084

建設改良工事の増加に伴い企業債(借入金)も増加します。

